

新宮山彦ぐるーぷ第2316回

釈迦ヶ岳中間登山道の整備

◇実施日 9月5日(木) 晴

◇参加者 沖崎吉信、湯川一郎、阪口雄二、梶野照雄 4名

8月18日に不動木屋谷登山道を整備した際、下りの林道手前に腐食の進んだ木製ハシゴがあった。今にも折れそうで危険なので交換作業を行った。ハシゴを作る手持ち材料が無かったので、行仙宿で角材を切り出し、持ち帰って加工した。不動木屋谷登山道途中から林道へ降りるルートに名称は無いようなので、中間登山道と呼称することにした。



登山口

解体する

組み立て

架け替えるハシゴ迄は林道から5分ほどなので、一人でも2往復すれば材料と工具は運ぶことができそうだったが、参加者が4人になり運搬は簡単だった。ハシゴを固定してあるインシロックと番線を切り、分解。腐食した木材は周辺に放置した。角材2本を立てかけ、踏み板を取り付ける一か所に木ネジ2本ずつと番線で固定する。強度を高めるため通常より間隔を狭くした。しかし必要な長さを測っていなかったため、かなり短く

て固定するのに手間取った。雑木を切って下に入れ、下部に杭を打って下がるのを防いだ。



一応完成



林道の落石除去



不完全だが何とか固定は成功。次回、ハシゴの延長と両側の岩にアンカーを打って固定しようと思う。ハシゴの工事中、湯川、阪口の両氏はハシゴ下の登山道を整備、丸太で土留をし、石を並べて安定した登山道に生まれ変わった。作業を始めて約2時間、午前11時半過ぎに林道に戻った。林道わきの日陰で昼食を摂り下山した。



林道の落石除去



本日の参加者

下山途中は林道の落石除去を続ける。大きな石は転がっていないが、山側から落ちた石が道幅の1/4位迄流れ出している所が3ヶ所あり、全員で除去した。通常は30分程で奥吉野発電所に着くが、落石除去を続けたので、1時間15分かかった。(記：梶野)

#### 行動タイム

09:40 中間登山道登山口→09:45 〆〆交換現場 11:35→11:45 林道  
12:05→13:20 奥吉野発電所